

平成 30 年度 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団事業計画書

1. 理事会

通常理事会

平成 30 年 5 月

平成 31 年 3 月

2. 監査

平成 30 年 5 月

3. 評議員会

定時評議員会

平成 30 年 6 月

4. 水鳥・環境保全事業

I. 国際交流

- (1) 会議の誘致
- (2) ミュージアムネットワークへの協力

II. 調査研究

- (1) 学会等の参加・発表（日本鳥学会）
- (2) 米子水鳥公園に飛来する鳥類の全種全量調査（週に一度）
- (3) 米子水鳥公園の生物相調査（写真撮影・標本作製）
- (4) 鳥類標識調査による鳥の渡りルート調査
- (5) コハクチョウの分布調査
- (6) 外来種対策（オオキンケイギク・アカミミガメの駆除）

III. 普及啓発

(1) 企画業務

- ① 自然観察会（月 1 回） ※GW、夏休み、冬休み企画含む
- ② 手作り自然教室（月 1 回） ※GW、夏休み、冬休み企画含む
- ③ 子どもラムサールクラブ（月 1 回）
- ④ ジュニアレンジャークラブ（月 1 回）
- ⑤ コハクチョウ初飛来日クイズ
- ⑥ 米子水鳥公園絵画コンクール
- ⑦ 彦名・水鳥中海ふれあいウォーキング大会
- ⑧ バードカービング 米子共催事業（フェザーカービング展、バードカービング・デコイ展）

- ⑨ 外部団体からの研修受け入れ、講師派遣、プログラム対応など各種要請への対応（なかうみ環境学習事業受け入れ、小学校の総合学習、中学校職場体験学習など）
 - ⑩ 園児が描いた鳥の絵展
 - ⑪ 子ども自由研究支援事業
- (2) 展示業務
- ① 企画展（デコイ展）
 - ② スロープ展示（年4回：園児が描いた鳥の絵展、フェザーカービング展、米子水鳥公園絵画コンクール展、中海近郊写真勉強会写真展）
 - ③ 展示室（常設展）
 - ④ ハンズ・オン展示
 - ⑤ クイズラリーの更新（三ヵ月毎・年4回）
 - ⑥ 図書の新規購入（学術雑誌の定期購読、図鑑など専門書、子ども向け絵本）
 - ⑦ 水鳥公園の生物の飼育展示
 - ⑧ 各種解説パネルの設置
- (3) ボランティア支援事業
- ① ボランティア団体等との協議、イベントの実施（日本郵政公社労働組合、米子水鳥公園友の会、国際ゾフチミストソソ米子、環境問題を考える企業懇話会 ほか）
 - ② 小中学校のボランティア学習の受け入れ
- (4) 広報活動
- ① 水鳥公園だよりの発行（毎月発行・年間11回）※7月～8月は合併号
 - ② 広報よなご「水鳥公園からのたより」連載（毎月・年間12回）
 - ③ 米子水鳥公園ホームページ・ブログ・Facebookの更新
 - ④ 季節の話題、珍鳥飛来、イベント宣伝の記者発表
 - ⑤ 各種啓発事業の記録撮影および管理
 - ⑥ 正門ポスター掲示板の更新（通年）
 - ⑦ 水鳥公園だよりを周辺地域の全児童に配布（年3回：ゴールデンウィーク、夏休み、冬休み）
 - ⑧ 日本海新聞連載「何でも発見、たのしい観察」（月に1度程度）
 - ⑨ ダラズFM「水鳥公園ネイチャートーク」スタジオ生出演（毎月第2月曜日）
 - ⑩ その他、原稿執筆、マスコミ取材、TV・ラジオ出演等への対応
- (5) 平成29年度米子水鳥公園事業報告書の作成（300部発行予定）
- (6) 年始の特別開館
1月1日(火)から3日(木)まで

IV. 受託業務

- (1) 米子水鳥公園の管理業務（米子市）

- (2) 国際的な水鳥飛来地ネットワークに関わる業務（東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ・ガンモ類国内コーディネーター：バードライフインターナショナル東京）
- (3) 中海のカワウ調査（環境省グリーンワーカー業務）
- (4) 子どもラムサール交流事業（鳥取県・島根県）
- (5) 中海のハクチョウ・ガン類の餌場調査（ホシザキグリーン財団）
- (6) 鳥インフルエンザの糞便検体の採集業務（鳥取県）